TOKYO SETAGAYA LIONS CLUB NEWS

東京世田谷ライオンズクラブ ニュース

2011-2012年度　第8号　　2011年11月発行

今年度スローガン

極めよう！奉仕の真髄　広げよう Ｌ字の絆！We Serve

トピックス

◎ 次回 理事会・例会等のご案内

★１１月１３日（日）於：ホテル河鹿荘
第７回 理事会　１７：３０～１８：００
第 1166 回 例 会　１８：００～２０：００
移動例会（会 費　１００００円）

今回の移動例会は箱根のホテル河鹿荘を予約いたしました。メンバーの皆様じっくりと親睦を深める良い機会です。また翌14日にはゴルフ同好会のゴルフコンペも予定されておりのでご出席のほどお願い申し上げます。

★１１月３０日（水）　於：目黒雅叙園
第８回 理事会　１７：３０～１８：３０
第 1167 回 例 会　１８：３０～２０：３０
講師例会（竹久夢二例会）

今回はＬ藤原のご紹介で、竹久夢二の直系のお孫さんに当たる竹久みなみ様にお越しいただき、ゲストスピーチを頂きます。

★１２月１１日（日）於：ｻﾞ･ｷｬﾋﾟﾄﾙ東急
第 1168 回 例 会　１５：００～１８：００
クリスマス家族例会

Ｌ小塚のご尽力でｻﾞ･ｷｬﾋﾟﾄﾙ東急にて行います。ご家族・ご友人ご同伴大歓迎です。
（会 費　メンバー5000 円　同伴 10000 円
中高生 5000 円、小学生以下無料）

＜注目アクティビティ＞
★１１月２０日（日）
わんぱくクラブ育成会バザー
８：００～１６：００
於：三軒茶屋ふれあい広場（詳細は P15）

会長挨拶

メンバーの皆様方におかれましては、平素よりクラブ運営へのご理解と協力を賜り誠に有難うございます。

昨今、新聞等にてライオンズクラブの不祥事が報道されました。ＬＣＩＦの東日本大震災被災地支援のための基金を利用して私腹を肥やしたとの容疑で逮捕者が出ています。尊い支援金に託された想いを考えれば到底許されえないことです。高い立場に立てば立つほど自らを律することが必要であるわけですし、我々もそれぞれライオンとしてあるべき姿はなにか、日頃より自らに問い直すことが必要であると改めて感じました。

さて、今月はお楽しみの移動例会がございます。この移動例会になんと地元３３０－Ｂのライオンズからお客様が多数お越し頂けることになりました。当クラブは来るべき５０周年に向けてクラブの活動を広くＰＲしつつ、開かれたクラブを目指して活動してまいりましたが、このように例会に多くのお客様にお越しいただけるのは誠に喜ばしいことでございます。クラブや地区の垣根を越え、交流をさらに深めていく良い機会でございますので、お楽しみいただければと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第６回理事会報告　　１０月２６日　　於 目黒雅叙園「オリオン」

出席者　進藤会長、Ｌ阿部、Ｌ藤原、Ｌ畠山、Ｌ今尾、Ｌ石上、Ｌ磯辺、Ｌ桂、Ｌ小塚、Ｌ中村、Ｌ西山、Ｌ小野一郎、Ｌ小野景彦、Ｌ白石、Ｌ鈴木、Ｌ山本、Ｌ吉崎、幹事亀川　（計１８名）

１０月２６日（水）１７時３０分より、第６回理事会が目黒雅叙園「オリオン」にて開催されました。報告事項につきましてはクラブニュース７号をもとに行いました。

■　審 議 事 項　■

１．２０１１年９月収支報告について会計Ｌ阿部よりご報告頂き、承認されました。

２．直前に開催された少年サッカー教室実行委員会について進藤会長からご報告頂き、写真のニーズについて協議いたしました。第２回実行委員会は少年サッカー連盟の渡辺様と協議の上、平日６時半頃から開催することとなりました。

３．１１月１３日（日）移動例会の件について進藤会長及び亀川幹事からご報告し、出欠を確認いたしました。

４．１１月２０日（日）わんぱくクラブ育成会秋祭りバザーの件については、１０月２１日（金）に行われたバザー実行委員会について進藤会長より報告し、例年行っている広告協賛についてもご説明し、クラブとしての協賛広告を今年も出すこととなりました

５．１１月１２日（土）海の森公園予定地「中央防波堤内側埋立地内」において実施される３３０－Ａ地区植樹活動について亀川幹事よりご説明頂きましたが、移動例会の前日であること、都合のつくメンバーがいないため残念ながら不参加とすることと致しました。

５．１１月２２日（火）に開催される、シド．Ｌ．スクラッグスＬＣＩＦ委員長来日に伴う３３０～３３７ＭＤ合同ＬＣＩＦセミナーについて亀川幹事よりご報告を頂き、進藤会長が出席することとなりました。

６．１２月１１日（日）クリスマス例会の件についてＬ小塚および亀川幹事よりご説明いただき、出欠を確認いたしました。日曜日ということもあり、開始を１５時とし１８時には終了する時間配分で行うことと致しました。

７．１１月２６日に開催されるイベント「せたがや緑３３」についてＬ藤原よりご説明頂き、チケット４枚をクラブで購入することとなりました。

第１１６５回例会（会員増強例会）報告　　　　　１０月２６日　於 目黒雅叙園

出席者　進藤会長、Ｌ阿部、Ｌ藤原、Ｌ畠山、Ｌ今尾、Ｌ石上、Ｌ磯辺、Ｌ桂、Ｌ木下、Ｌ小塚、Ｌ村井、Ｌ中村、Ｌ西山、Ｌ老田、Ｌ小野一郎、Ｌ小野景彦、Ｌ白石、Ｌ須藤、Ｌ鈴木、Ｌ手塚、Ｌ山本、Ｌ吉崎、幹事亀川　（メンバー２３名）
松尾みか様、堀内健太様、伊藤吉太郎様、三田裕子様、藤原悟様、杉内健二様、織田麻美子様、遠藤光博様、田代耕司様、大江孝洋様、谷津貴志様
（ゲスト１１名）　　　　　　　　　　（計３４名）

1　第１１６５回１０月第１例会（会員増強例会）が、１０月２６日（水）１８：３０より、目黒雅叙園３Ｆ「オリオン」にて開催されました。開会のゴングを進藤会長に鳴らしていただき、国歌君が代・ライオンズクラブの歌・世田谷ライオンズクラブの歌を斉唱いたしました。

2　お客様のご紹介を行いました。本日は会員増強例会とのことでお客様が１１名いらっしゃいます。Ｌ磯辺ご紹介の松尾みか様、Ｌ山本ご紹介のプルデンシャル生命保険株式会社　藤原悟様、Ｌ桂ご紹介の株式会社エミュウ代表取締役　織田麻美子様、Ｌ西山ご紹介の日本航空株式会社顧客販売部　伊藤吉太郎様と三田裕子様、Ｌ畠山ご紹介の株式会社田代運輸代表取締役社長　田代耕司様と本田技研工業株式会社レーシングドライバー　遠藤光博様、Ｌ手塚ご紹介の有限会社杉内建設代表取締役　杉内健二様、Ｌ阿部ご紹介のアクサ生命保険株式会社オフィスマネージャー　堀内健太様、進藤会長ご紹介の鍼灸師・整体師 大江孝洋様と一級建築士 谷津貴志様の１１名です。皆様、ご多忙のところ来場いただき、誠に有難うございました。

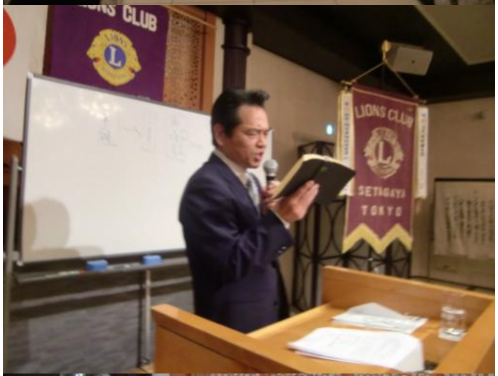
3　進藤会長に会長挨拶を頂きました。進藤会長は、多数お越しのゲストに謝意を表したのち、ライオンズクラブの概要や当クラブのアクティビティについて簡単にご説明し、メンバースピーチ形式の例会を見ていただき、楽しんでいただきたいと述べてご挨拶とされました。

4　メンバースピーチに移りました。本日はＬ白石に「生きるとは何か・運命改良を伝授します」というテーマにてスピーチをお願いいたしました。２００２年に入会のＬ白石は現在５８歳、栃木県小山市中村という田園都市で庄屋で名主であるコメ農家の長男としてお生まれになったところから、ご家族のご病気もあり生活が苦しかった幼少時代、工業高校を経て新聞配達をしながら奨学生と

して通学された大学時代、演劇や公認会計士を目指した時期、友人からの紹介で一転してアメリカ・シリコンバレーに渡った時期など波乱の青春時代を経てご結婚、その後、不動産業の免許を取って、奥様とついに不動産業を起業されてからは、当クラブメンバーとも協力しながら順調に経営拡大してきた経緯だけでなく、ダンスや書道（日展ご入選！）など多彩な才能につきましてご説明頂きました。

5　Ｌ白石は、若い時から「人間とは何ぞや」と思索してきたと、本論を話し始められました。偉大な哲人や宗教に至るまで幅広い知識を駆使して、多くの哲学や宗教で似たような教えを説いていることを我々及びゲストに語りかけご説明されました。

6　まず、中村天風という哲人に突き当たったとご説明されました。中村天風氏は日露戦争で軍事スパイとして活躍したのち帰国後肺結核を患い、ヒマラヤの山麓で３年半修業したのち、会社を興して大成功。会社を整理して心身統一法を提唱、松下幸之助やロックフェラー３世など多数の著名なお弟子さんがいらっしゃいます。ちなみに前期当クラブに例会訪問された元ガバナー森田浩一郎Ｌは中村天風氏の臨終の席で死に水を取られた方です。中村天風氏の教えでは、人間は、進化向上という宇宙本来の意思に即応するために生きており、人間はそもそも幸福に生きる権利が与えられているのだそうです。「病」「煩悶」「貧乏」という不幸でさえなければ人間は幸福になるわけで、人間は６つの生命力、すなわち「体力」「胆力」「判断力」「行動力」「精力」「能力」を豊富にすればいいというのが心身統一法です。心身統一法は心の態度を積極化するのだそうです。



7　次に、前回Ｌ小野がメンバースピーチで触れられた『陰隲録（いんしつろく）』を引用して運命改良法について話されました。安岡正篤氏の『陰隲録を読む』という解説書にもあるとのことですが、袁了凡（エンリョウボン）という人が息子のために書いたこの書籍では、基本的に運命は決まっているが、善行を積み、善いことを思ったり行ったりすると運命が変わるとあると主張されました。

8　次には聖書を取り上げ、旧約聖書は３５００年前に千年年かけてできた預言書とも呼べるもので、ここからイスラム教もキリスト教もできてきたと説かれました。そして「施しをすればするほど富む人がいる、逆に、与えるものを惜しんでかえって貧しくなる者がいる」「人を潤すものは自分も潤される」と述べられました。また、一神

教のユダヤ教と八百万の神々がいる神道の共通点やユダヤの世界に占める影響力についても述べられました。

9　そして、最後にライオンズクラブが世界最大のボランティア団体であることを示したうえで、ボランティアとは利他的行動であり自己犠牲であると説明されました。そのうえで、「犠牲」について、人間を含めたあらゆる生命は他の生命を犠牲にして生きていること、また一つの生き方をすれば他の生き方は犠牲になることを説明されました。成功の陰にある多くの犠牲を思えば心が痛み、それでこそ人間の魂は磨かれる、我々は互いに犠牲にしているいうことが歴然としている以上、あえて自ら進んで他のために犠牲になることをいとわない心を持つことが大切であると思うと主張されました。そして見返りを求めずに奉仕を行えば不思議なもので必ず報われる。これが実は最大の運命改良法なのであるとスピーチをまとめられました。

10　そして本日の１１名のゲストに「十分なお金ができてから」「時間ができてから」ではなく「ないからこそ価値がある。運命が変わる」とメッセージを投げかけ、「善行を積むこと」「犠牲的精神を喜んで行うこと」こそが「幸福な人生をつかむことになる」と主張して、入会を呼び掛けられました。

11　ウィサーブのご発声はＬ山本にお願い致しました。Ｌ山本はゲストへの感謝の念を述べたのち、Ｌ白石がスピーチの通り犠牲・感謝にあふれる人生を生き、目標を達成できるという信念があることを指摘されました。そして著名な経営コンサルタントの言葉を引用し、人が変わるには「時間配分を変える」「住む場所を変える」「付き合う人を変える」と３つの方法があると示し、ライオンズクラブで活動すると確実に人生が変わると保証したうえで、高らかにウィサーブのご発声を頂きました。

12　会食中に亀川幹事より幹事報告を行いました。５時半より行われた理事会についてご報告を頂き、拍手にて承認されました。皆様どうも有り難うございました。

13　また、Ｌ須藤より、１１月２０日(日)わんぱくクラブ育成会秋祭りバザーへの協力について告知とお願いがありました。さらにＬ今尾より移動例会後のゴルフコンペについて告知を頂きました。

14　続けて進藤会長から、南三陸町で購入した写真集『南三陸から』についてご案内申し上げ、ドネーションを呼びかけさせていただきました。

15 テールツイスターの活躍の時間は、テールツイスターＬ木下にお願いして、各テーブルを回って紹介者とゲストの方からお一言ずつご挨拶をいただきました。

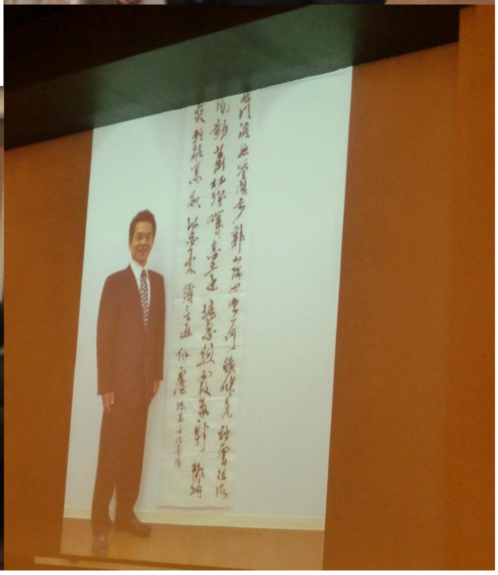
16 ここでＬ老田より、ご自身の体験された写真洗浄ボランティアについてのお話がありました。高校時代に写真部でいらしたこともあって、東日本大震災の時に波をかぶった陸前高田市の写真の洗浄を行ったそうです。現在この作業は被災地ではなく、東京で行ったそうですが、震災後７か月が経過し、写真の劣化も激しいそうです。そもそも写真はコラーゲンが何層にも重なっていますが、「かえし」の中にバクテリアもいて写真のコラーゲンを食べているのだそうです。アルバムから外して写真にして、パレットに入れた水で洗浄して、さらに水洗いするわけですが、劣化の激しいものはカメラで撮ってコピーしたり、状況によっては顔だけ残す作業もされたとのことでした。

17 ここで進藤会長およびＬ畠山より、室内に掲示したクラブ紹介パネルのご紹介を行いました。

18 ドネーションの発表をＬ木下から行いました。本日のファインは２３００円、ドネーションが５３７００円で、合計５６０００円でした。皆様有難うございました。

19 出席率の発表を出席委員長Ｌ白石にお願いいたしました。本日の出席率は在籍４０名、不在会員２名、終身会員５名、出席２３名、ゲスト１１名で出席率は６９．７％でした。

20 閉会のゴングを進藤会長に鳴らしていただき、全員で「また会う日まで」を斉唱してお客様をお見送りしました。多数のお客様のおかげで大変にぎやかで活気のある例会でございました。皆様どうも有り難うございました。



第１回少年サッカー教室実行委員会報告　　　　１０月２６日　　於 目黒雅叙園

出席者　進藤会長、Ｌ藤原、Ｌ石上、Ｌ桂、Ｌ鈴木、Ｌ吉崎、幹事亀川（７名）
　　　　ＦＣ東京 久保田淳 様　　　（ゲスト１名）

１．１０月２６日（水）１６：３０より目黒雅叙園「オリオン」にて、今期第１回少年サッカー教室実行委員会が開催されました。ＦＣ東京　久保田淳様にもお越しいただきました。久保田様、お忙しいところありがとうございました。

２．まず久保田様にご挨拶を頂きました。久保田様は当クラブメンバーが多くＦＣ東京サポーターズとなっていることに謝意を示され、現在ＦＣ東京がリーグで優秀な成績を挙げられていることをご紹介されてご挨拶とされました。

３．さっそく、資料を基に協議に入りました。今期の東京世田谷ライオンズクラブカップ／少年サッカー教室は第１０回を数え、２０１２年3月１０日（土）駒沢オリンピック競技場の陸上競技場にて開催されます。そのうえで、世田谷区役所に提出する書類の文言のチェックや、担当となる課の確認をおこないました。また、開会式にお越しになりご挨拶頂けるＦＣ東京のご来賓についてご確認させていただきました。また、ご協賛いただける企業の確認の必要性や、トロフィーやステ看板などの必要物品についても確認いたしました。

４．一番問題となったのは、写真販売の点でした。前期からプレー中の子供たちの写真を当クラブメンバーでありプロのカメラマンでもあるＬ木下のご協力で撮影し、１枚２００円というかなり安い価格でクラブ管理のもと販売することにしたのですが、前期は売れ行きが非常に悪かったのでした。しかし、これは東日本大震災の影響であるし、趣旨をかんがみてもう１年は継続して行ったほうがいいという意見が主流となり、理事会に諮ることとなりました。

５．次回の少年サッカー教室実行委員会は（のちほど行われた理事会でも審議され）、開始時刻１６：３０だと早すぎて出席しにくいとの意見から、世田谷少年サッカー連盟の渡辺征さまのご予定とすり合わせながら、平日（１１月１７日を予定）６時半ごろから開催することとなりました。皆様、ありがとうございました。

第５回障害者施設見学ツアー報告　　　　　１１月４日　　於 区内障害者施設

出席者　進藤会長、L 阿部、L 西山、東京三軒茶屋 LC 織田 L、当事者１名、関係者１名（計６名）

１．１１月４日（金）今期第５回目の障害者施設見学ツアーが実施されました。今期も東京三軒茶屋ＬＣとの共催事業です。当日キャンセルもありましたが、１３時に京王線芦花公園駅改札に、当クラブから進藤会長とＬ阿部の２名、東京三軒茶屋ＬＣから織田Ｌ、当事者２名、関係者１名の計６名が集合しました。織田Ｌは途中でお帰りになるとのことで、ワゴン車を単身バイクにて追いかけるという初めての形式で実施しました。

２．まず、甲州街道沿いの就労支援系の施設『千草工芸』に向かいました。『千草工芸』は就労移行支援事業所と就労継続支援Ｂ型事業所の多機能型施設です。一般就労を目指す「就労移行支援事業」の部署では全国的連絡会と連携してのお歳暮の通信販売について、営業・受注から商品管理などを一貫してパソコンを利用して行う業務が行われており、参加者から感嘆の声が漏れました。また就労継続支援事業の部署では、試供品組立・箱折り・機械部品加工などさまざまな作業が紹介されました。

３．続いて進藤会長の運転するワゴン車で上北沢に移動し、『フレンドパーク』を訪れました。おなじ就労継続支援事業でも主にダイレクトメール封入作業を作業能力に応じて部屋を分けて作業を行っていました。ここで織田Ｌは所用にてお帰りになられましたが、「何度かツアーに乗ってみて、説明される事項がよくわかるようになった」と感想を述べられました。

４．最後に下高井戸に移動して、『まごの手便』に向かいました。『まごの手便』は障害者自立支援法に基づく就労継続支援Ｂ型事業所となりましたが、基本的には居場所的機能を重視する施設で、自主製品としての絵葉がき製作などのほか、身体のケアは心のケアに通じるということでテルミーと呼ばれる温灸療法を行っています。参加者はそれぞれテルミーを体験させていただき、煙の出方で体の悪いところがわかるという説明に驚いていました。

５．進藤会長より区内障害者施設の経緯や全体的特徴をご説明し、参加した皆様からご感想を頂戴したのち、下高井戸駅にて解散しました。皆様お疲れさまでした。次回は１２月５日（月）の予定です。

☆　Ｆｒｏｍ　ＭＥＭＢＥＲＳ　①

☆　１０月２７日　江戸川東ＬＣ・フロンティアＬＣ合同チャリティーバザー　及び上野東ＬＣ　例会訪問参加報告　　　　　（進藤会長）

１０月２７日（木）、江戸川区船堀駅前広場にて、東京江戸川東ＬＣおよび東京フロンティアＬＣ合同の、東日本大震災復興支援チャリティーバザーが開催されるとのことで、バザーに参加して物品を購入してまいりました。船堀駅前の一等地で、両クラブのテントが出て、ゴルフクラブ＆バッグ、食品、スーツほかの中古衣料、書籍など多種類の物品が販売されていました。

私は、東京江戸川東ＬＣの茅島純一Ｌに「スーツ、今なら１０００円！」などと声をかけられたのですが残念ながらサイズが合いませんでしたので、買い求めやすいところで、岩手県大槌町のラーメンや青森県津軽の弥三郎漬、さらにはタイの食品など主に食料品を購入いたしました。

すると、東京江戸川東ＬＣの桐井義則Ｌが「このあと例会に出よう」とお誘いくださいました。桐井Ｌや大塚Ｌ・御厨Ｌが準会員となっている東京上野南ＬＣがこのバザーに参加しており、通常の会場である上野精養軒から、この日だけ船堀タワーホールの中にある船堀支店に例会場所を変えていらっしゃったのです。「顔を出すだけでいいから」ということで東京フロンティアＬＣ会長の桜井大輔Ｌもともに、上野精養軒船堀支店に向かいました。

東京上野南ＬＣはこの日、東京蔵前ＬＣ所属の６ＲＲＣ斎藤政明Ｌと同じく東京蔵前ＬＣ会長山田達Ｌが表敬訪問にお越しになっていました。東京上野南ＬＣのメンバー数は３名と少なかったのですが、現会長松本朋治Ｌの会長ご挨拶では会員増強に力を入れていきたいということでしたので、当クラブで実施しました会員増強例会の様子をご紹介しました。例会としては食事を注文して和やかに懇談する形で進められておりましたが、私は次の予定もございましたので、１３時３０分ごろ辞去させていただきました。

チャリティーバザーを行っていた東京江戸川東ＬＣ・東京フロンティアＬＣの皆様、そして突然の例会訪問を快く受けてくださった東京上野南ＬＣの皆様、お世話になりまして誠に有難うございました。

☆　Ｆｒｏｍ　MEMBERS　②

☆　１０月２８日　東京自由が丘ＬＣＣＮ１０記念例会参加報告　　　　（Ｌ亀川）

　１０月２８日（金)、目黒雅叙園「華しらべ」にて開催されました東京自由が丘ＬＣのＣＮ１０記念例会に進藤会長と共に出席して参りましたので、ご報告申し上げます。

記念例会は、目黒区長、大石ガバナー他、多数の御来賓からのご祝辞ののち、記念アクティビティ「青少年育成事業　少年野球大会　東京自由が丘ライオンズ杯の贈呈」を行いました。

続きまして第２部の祝宴は、今回実行委員長の田宮淑行Ｌ（横浜銀蝿の嵐）のご挨拶で開宴となりました。

多数のご来賓のご挨拶・元地区ガバナーの皆様によるウイサーブののち会食からアトラクションへと移っていくわけですが、会場入りした時に、中央に怪しげなポールが立っていたのですが、その意味がやっと分かりました。・・・・そうです、ポールダンスです。 派手な？（かなりきわどい(笑)）コスチュームを身にまとったダンサー達が次々にポールダンスを繰り広げると、目をそらす方々や、大いに盛り上がっている方々など皆、様々な反応を見せていました。私と進藤会長は少なくても後者の方・・・言うまでもありませんが(笑)。

　続いて１９８６年に大ブレイクした「夜霧のハウスマヌカン」でおなじみのヤヤさんのミニライブが始まりました。持ち歌含め数曲歌ったのですが、私もだんだんと（へんな意味ではなく）興奮してきましてす～っと席を立ち、あの田宮淑行Ｌ（横浜銀蝿の嵐）のもとに挨拶にいき、「嵐さん、今日は最高っすね」そして「♪今日も元気にドカンを決めたら洋ラン背負ってリーゼント♪」と私が横浜銀蝿の歌をいきなりワンフレーズ歌うと、まさかライオンズクラブの中にこんな人間がいるとは思っていらっしゃらなかったのか、ご本人がキョトンとした顔をされていました。

最後に河津会長のシャンソン歌手顔負けの歌で、会場は大いに盛り上がったところで終宴となりました。

「自由が丘ライオンズクラブ、ＣＮ１０周年記念例会」、賛否両論あったかもしれませんが、すくなくとも私は大成功だったと思います。そして自由が丘ライオンズクラブのますますのご発展を祈念致しまして、私の記念例会参加報告を終わりたいと思います。

☆　Ｆｒｏｍ　MEMBERS　③

☆　１０月２９日　南三陸町チャリティーコンサート参加報告　　　　（Ｌ手塚）

１０月２９日（木)、当クラブから進藤会長以下、亀川幹事、Ｌ畠山、Ｌ老田、私Ｌ手塚の５名で新幹線とレンタカーを乗り継ぎ、南三陸町に向かいました。今回は世田谷で知り合った南三陸町出身の歌手『ｍｉｋｉ・ｂａｂｙ』が出演する東日本大震災チャリティーコンサート・復興ライブが南三陸町で開催されるとのことで現地に向かったのです。

初日は、南三陸町の被害状況を視察したのちに、現地で「ひころの里」と呼ばれる会場（会場といっても野外の仮設ステージではありますが）で開かれていたＨｏｐｅフェスティバルｉｎ南三陸という復興ライブを見学に行って参りました。

主催は、宮城県内の青年会議所が中心で各地域の青年会議所ごとに２０店舗ほどのブースが出てステージでは高校生のアマチュアバンドなどが元気よく演奏していて、来場客とも活気が感じられました。

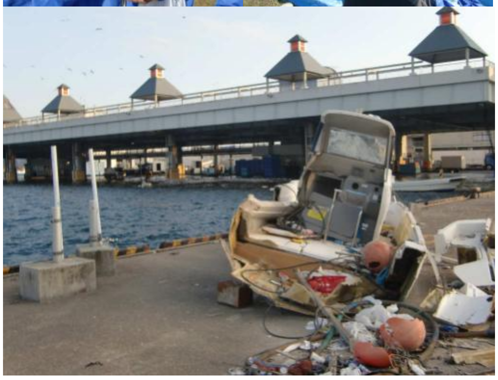
我々は、各ブースで食べ歩きしたり、チャリティーのＴシャツを購入したりしてほんのわずかですが、復興支援もかねて参加して来ました。

メインのアーティストは南三陸町出身のｍｉｋｉ．ｂａｂｙ様でオリジナルの曲をはじめ数曲歌ってくださって、やはりアマチュアとは違うプロの歌声に我々を含め会場は大変盛り上がっておりました。

会場のスタッフやアマチュアバンドの方たちは、明るく笑顔を取り戻しているように見えましたが、ｍｉｋｉ．ｂａｂｙさんの歌を聴いて後ろの方で涙している女性もいらっしゃいました。

その後、南三陸町志津川から歌津地区、さらには気仙沼へと足を延ばしました。歌津地区でのちの１１月６日にＮＨＫスペシャルでも放映された、被災者とボランティアの力で切り開いた『未来道』を実際に通り、また気仙沼では地盤の沈降で水没してしまって手を付けられずにいる港の惨状を目の当たりにしました。町の復興もまだまだこれからですが人の心の傷もまだまだ癒えていないであろうと自分は感じました。

このように実際に被災地に行くこと、直接人とふれあうことの大切さを実感しまして、今後のアクティビティに生かしていこうと思いました。



☆　Ｆｒｏｍ　MEMBERS　④

☆　１０月３０日　南三陸町福興市参加報告　　　　　　　　　（Ｌ畠山）

１０月３０日（日)、前泊した進藤会長、亀川幹事、そして私Ｌ畠山の３名で南三陸町福興市に行ってまいりました。

当日は、朝早くホテル（ホテル観洋：避難所にもなった）を出発し、陸前高田、大船渡へと北上し、改めて地震や津波の恐ろしさを実感しました。被災地は言葉では言い表せない位の悲惨さでした。

そして、お昼前に南三陸町志津川へ戻り「福興市」へ参加してきました。全国各地からの出店があり、中にはオーストラリアからの団体も参加していました。地元の方や県外からバスツアーで来た子供から大人まで楽しんでいました。イベント会場では、札幌すすきのからの参加で (すすきのでは有名な『ＬａＬａＴｏｏ』(ららつー・ニューハーフダンサー）のメンバーが歌や踊りで盛上げていました。なんと、彼らは夜には「ホテル観洋」にてダンスショーを無料で開催し、南三陸の方々にお土産を配るとの事でした。

福興市の南三陸志津川ＬＣブースでは衣類バザーを開催しており、進藤会長・亀川幹事がお手伝いをして大盛況でした（意外とお年寄りや主婦層には会長・幹事は人気があり驚きました)。その合間にはメンバーにて、各ブースを見学したり色々な各地の名産物を食べたりして過ごしました。

当日は安倍晋三元首相が来ており、各ブースにて買い物をしたり、南三陸町の方々と写真を撮ったりしていました。志津川ＬＣのブースにおいても志津川ＬＣのメンバーと記念に写真を撮ってもらいました。

最後に、この「福興市」も１１月で終わりと伺いました。会場に建物が建設されるのだそうです。自分としてはとても残念で、復興の為にも場所や形を多少変えてでも継続して開催して欲しいと思いました。

帰りの新幹線を待つ間、駅の待合室でｍｉｋｉ．ｂａｂｙ親子と偶然ご一緒し、津波の際の生々しいご様子をうかがうことができました。ギリギリのところで逃げ切れた様子や津波にさらわれていく人の様子など胸を打つものがあり、決して忘れまいと思いました。

☆　Ｆｒｏｍ　MEMBERS　⑤

☆　１１月２日　３３０－Ｂ地区キャビネット会議後懇親会参加報告　（進藤会長）

　１１月２日(水）、甲府市「ふじいけ」にて開催されました、３３０－Ｂ地区キャビネット会議後懇親会に参加致しました。なぜ３３０－Ｂ？と不思議にお思いの方もいらっしゃると思いますが、この日、当初は山梨アカデミーライオンズクラブのカレー例会に例会訪問する予定でした。山梨アカデイーライオンズクラブは２年前の夏に仕事で甲府を訪れた時、ひょんなことから設立１周年記念例会に参加することになったクラブで、安い年会費・若手と女性メンバーが多いという特徴に魅せられまして、是非通常例会にも参加してみたいと思っておりました。山梨アカデミーライオンズクラブは、メンバーが交替でカレーを作るカレー例会と廃品回収を行うアクティビティ例会を交互に開催していますので、年間予定をお送りいただき、この日に訪問することとしていて宿泊の予約もしていたのです。ところが、数日前に「同じ日にキャビネット会議が開かれ、多くのメンバーがキャビネット会議に参加するため例会の人数が少なくなる」という連絡が入りまして、同クラブ初代会長で現在３３０－Ｂ地区第２副地区ガバナー川手寅平Ｌから「例会でなく、キャビネット会議後懇親会に参加するように」とお誘いを頂き、同クラブ田野倉Ｌに詳細をご案内頂きまして、甲府の「ふじいけ」を訪れた次第です。

　３３０複合協議会前議長桜井孝一Ｌ・元地区ガバナー渡辺和廣Ｌ・第１副地区ガバナー佐藤精一郎Ｌ・第２副地区ガバナー川手寅平Ｌと同じ卓を囲みまして、ライオンズクラブについて熱く語りあいました。とくに佐藤Ｌからは「ニュースを送ってくれて、世田谷ＬＣが大変良く活動していると思っている。」とお褒めの言葉を頂いただけでなく、「ぜひ河鹿荘で行われる移動例会にも参加したい」とおっしゃられまして、大変恐縮いたしました。桜井前議長・川手Ｌも参加してくださるとのことです。大変ありがとうございます。ずいぶんと賑やかな移動例会になりそうです。

★　Ｆｒｏｍ　MEMBERS　⑥

☆　１１月３日東京２１世紀ＬＣチャリティボウリング大会参加報告　（Ｌ須藤）

１１月３日、中野サンプラザにて開催された東京２１世紀ＬＣのチャリティボウリング大会に進藤会長、亀川幹事、Ｌ小野一郎と私Ｌ須藤の４名で参加させて頂きました。今回もご一緒させていただいたＬ小野とは、今年２月の東京ワンハンドレットＬＣのチャリティボウリング大会以来、２度目のお手合わせとなりました。

Ｌ小野は良くご存じでしょうが、私は今回初お手合わせの進藤会長と亀川幹事には申し訳ないほどの腕前ですので心配していました。特に練習３投を全てストライクでまとめていらした亀川幹事にはどうしましょう…と思っていましたが、ふたを開けてみたら、みんなうらみっこなし、の可愛いスコアでアップしました。

お隣のレーンでは東京ワンハンドレットＬＣの伊賀保夫Ｌが２００越えの好投をされており、パワーをいただきながら、本当に楽しくゲームさせていただきました。

そして、私は前回大会と同様、ピタリ賞の７０位でアップしていたらしく、賞品までいただき、お心遣いたっぷりの懇親会も本当に楽しく、皆さまと懇談させていただきました。どうもありがとうございました。

☆　写真救済プロジェクト－写真洗浄に参加して　（Ｌ老田）

震災の被災地については、それぞれの小学校やその他の施設に、自衛隊やボランティアらによって瓦礫の中から発見された、写真・アルバムや卒業証書、ランドセルなど、たくさんの思い出の品が保管されています。４月から地元有志による写真洗浄がスタートし、いまも連日作業が進められていますが、　その数はとにかく膨大。そこで、写真の劣化がこれ以上すすまないうちに、一枚でも多く持ち主のもとに戻ることを願い、現地のボランティア主宰者のご協力のもと、各地で写真洗浄およびアルバム作りが行われています。そのボランティア活動に参加してきました。千代田区の３３３１という施設で開催されていました。

デジカメが普及する前はほとんどの写真は『銀写真プリント』で、これは、写真用紙の上に、銀を含む化学薬品をゼラチンに溶かして塗布したものであり、ネガフィルムなどを通して露光し、現像処理して得られる写真プリントです。

海水の中にはバクテリアがおり、それがゼラチンをえさとしているので、色毎に層をなしている写真が退色したり、紙から遊離しそうになっています。

洗浄は、５つの工程になっています。　①１枚１枚の写真に切り離す、②砂や汚れを落として水洗いし大きな汚れを落とす、③きれいな水で洗浄する、④ほこりのつかない場所で陰干し乾燥する、⑤乾燥したものを分類・集約して被災地へ送り返す、の５工程です。

こうして被災者の元へ届くプロセスを踏んでいきますが、実際には損傷状態によっては、画像面が剥がれて復元できなくなる場合、せめて顔部分だけは是非残したいですが、それ以外の部分は溶けてしまう場合もあるなど様々な状態で、作業も筆を使ったり、指で慎重にこすり取ったりと一筋縄ではいかない難しさがありました。いつの間にか、被災者の想い出を一つでも残していくという強い気持ちをもって作業している自分がいました。また、参加したいと思います。

☆　Ｆｒｏｍ　MEMBERS　⑦

☆　１１月２０日わんぱくクラブ育成会バザーについて　　　　　　（Ｌ須藤）

１１月９日に開催されました、わんぱくまつり準備ミーティングの結果をご報告いたします。

①□１９日（土）前日のテント設営について

集合時間が変更になりました。１２時３０分に三軒茶屋ふれあい広場にお集まりください。現在、進藤会長と、Ｌ吉崎、Ｌ亀川、Ｌ須藤の４名が参集する予定ですが、もし、お手伝い願える方がいらっしゃいましたら、ぜひお集まりくださいますようお願いいたします。

② ２０日（日）当日について

８時	机・椅子等の会場準備をいたします。
１０時３０分	おまつり開始スタート
１５時	おまつり終了
１５時から	片づけ

※当日はライオンズクラブメンバーはお客様の呼び込みを担当します。
※１５時からの片づけ では椅子・テーブルの撤去・テントの解体等を行います。
お手伝い願える方がいらっしゃいましたら、ぜひお集まりくださいますようお願い致します。

■ 行事予定

１１月１３日（日）18：00～	１１月第１例会（**移動例会**）	於：箱根　ホテル河鹿荘
１１月１７日（木）18：30～	第２回少年サッカー教室実行委員会	於：三軒茶屋プリズム
１１月２０日（日） 8：00～	わんぱくクラブ育成会バザー	於：三軒茶屋ふれあい広場
１１月３０日（日）18：30～	１１月第２例会（**講師例会**）	於：目黒雅叙園
１２月１１日（日）15：00～	１２月第１例会（**クリスマス家族例会**）	於：ザ・キャピトル東急
１２月２１日（水）18：30～	１２月第２例会（**講師例会**）	於：目黒雅叙園

■ 幹事　亀川より一言

　世田谷ライオンズクラブの皆世田谷ライオンズクラブの皆様、いつもお世話になっております。
　先日、宮城県南三陸町に２回目の視察に行って参りました。参加者は進藤会長（５回目）、私Ｌ亀川（２回目）、Ｌ畠山、Ｌ老田、Ｌ手塚は初めての参加でした。
　今回は、少し足をのばして南三陸→陸前高田→気仙沼→大船渡と視察したのですが、どの町も被害が凄く、とくに陸前高田は何キロにもおよび、相当な広範囲で町が消滅していました。メンバー皆、ただ息をのむばかりで、言葉を失いました。ただ衣類などの生活用品は、全国からの温かいご支援により、被災された方々にはかなり行き渡ったのかなぁ・・と感じられました。
　これから時間が経過すればその時々で不足する物が必ず出てくると思います。たとえばこれから冬に向かって電気毛布、ストーブなど。様々な支援の形が有るとは思いますが、私たちは、その時々に本当に必要なもの、現地の声を大切にしながらの支援ができればいいのかなと思っています。
　さて、１２月１１日（日）はクリスマス家族例会です。出欠連絡がまだのメンバーまたは同伴者が未記入のメンバーは、予約等の都合がございますので、お早めにご連絡くださいますよう宜しくお願い申し上げます。　　　　幹事　Ｌ亀川